

活動分野：

教育・人材育成 / 安全・安心 / 地域活性・産業振興 / 文化・スポーツ振興

研究者名（研究グループ名）：

音楽学部 多田秀子（浜甲カンタービレ）

活動概要

浜甲子園団地において、月1回の参加型音楽会の開催と月2回の練習会を実施し、音楽による地域コミュニティを作っている。また、住民主体のコーラスグループの指導や運営のサポートも行っている。2018年8月より、HAMACO:LIVING（コミュニティスペース）においても子どもを対象とする参加型の「音楽に親しむ会」を開催。新旧住民が共に音楽で楽しく過ごし交流する機会を作っている。

コーディネートの課題や運営面での努力

参加型音楽会では、地域住民の方に喜んでもらえるようなプログラムを考え、毎回工夫を凝らした音楽会を開催している。広報にも力を入れ、チラシを配布したり掲示板に貼る等、活動を周知してもらえよう努力し、継続的・定期的に活動を行っている。

活動内容

活動・研究・委託テーマ	音楽による地域コミュニティ作り
対象となる地域・企業等	浜甲子園団地、UR都市機構、自治会、一般社団法人まちのね浜甲子園
活動学生(ゼミ・学年等)	音楽学部有志学生
連携時期	2012年度より現在に至る
学外への広報方法	チラシの掲示・個配、自治会報への掲載、ホームページ
連携の内容・連携のプロセス	音楽で浜甲子園団地内のコミュニティーを活発にしたいという強い思いから、取り組みを始めた。月1回の参加型音楽会の開催と月2回の練習会の実施により、住民と共に音楽を楽しんでいる。その流れの中から2016年に住民主体によるコーラスグループ「なぎさハーモニー」が結成され、3月の発表会に向けて練習や運営のサポートも行っている。また、2018年8月より、HAMACO:LIVING（コミュニティスペース）において新しい住民（主に子ども）を対象とする参加型の音楽に親しむ会を開催し、子どもたちと共に音楽を使ってお絵かきしたり歌ったりしている。新旧住民が共に音楽で楽しく過ごし交流する機会を作っている。
地域面・教育面での成果	音楽会を通して、子どもから高齢者まで幅広い年代の方が同じ時間を共有し、住民同士のつながりが生まれ、いきいきとした様子が感じられる。学生は、企画や運営を全て自分たちで行うため、自ら考え、実行する力を養い、教育面でも多大な成果を得ることができている。

活動内容PR(活動の様子・関係者からの評価等)

♪参加型音楽会



♪HAMACO:LIVINGでの活動



♪練習会



参加者の声

- ・いつも楽しい一日を持って良い
- ・学生と地域住民との楽しい繋がりが感じられる
- ・歌うことがストレス発散
- ・明るい笑顔に迎えられて素敵なひと時を過ごせた
- ・一緒に参加したトーンチャイムも楽しかった
- ・活動に参加し始めて、友人が増えた